

31 国際医療福祉大学成田病院



住所 〒286-8520 千葉県成田市畑ヶ田852

TEL 0476-35-5600

● 病院の概要



病床数	一般 … 600 床	療養 … 0 床	結核 … 0 床	精神 … 40 床	感染 … 2 床
1日平均外来患者数	1100 人	医師数(常勤)	220 人		
1日平均入院患者数	320 人	指導医数(再掲)	80 人		

● 妊娠・出産・子育て中の勤務環境

■ 妊娠・出産	■ 育児	■ 子育て
当直免除 <input type="checkbox"/> 時間外勤務免除 <input type="checkbox"/> 短時間勤務制度 <input type="checkbox"/>	当直免除 <input type="checkbox"/> 時間外勤務免除 <input type="checkbox"/> 短時間勤務制度 <input type="checkbox"/>	院内保育園 <input type="checkbox"/> 院内学童保育 <input type="checkbox"/>

[※]は「診療科による」等の条件あり、「-」は制度なし

● 臨床研修

■ 2023年度研修受入数	1年目 35 名	2年目 9 名
■ 処遇 ①基本給	1年目 320,000 円/月	2年目 340,000 円/月
②賞与・手当	グループ規定による	
③当直	回数 4 回/月	当直料 グループ規定による
④休暇	有給(1年次:12日、2年次:16日) 夏季・冬季休暇(各3日)	
⑤保険適用	私学共済・雇用保険・労災保険	
⑥宿舎	あり	
■ 出願期間(予定)	2024年6月中旬	~ 2024年7月中旬

【臨床研修の特徴】

約40の診療科と、先進的なセンターを設置している国際医療福祉大学成田病院をはじめ、国際医療福祉大学のグループの関連施設も含めた幅広い領域の中から、自由度の高いプログラムで研修医自身の目標・興味に応じた経験を積むことができます。

病院の定める必修科として麻酔・集中治療科を選定し、将来の専門性にかかわらずgeneralな知識、病歴や診察所見から多臓器にわたる疾患の問題点を捉える力を麻酔・集中治療科の研修で身につけることを目標とします。併せて、日常診療あるいは患者急変時や重篤な病態に陥った際に必要な各種手技とその適応・合併症を学び、将来にわたりに必要な基本的診療能力を身につけることを目標とします。

【病院の特徴】

2020年3月、成田市に開院した当院は医学部附属病院ならではの高度先進医療を地域の方々にご提供しながら、アジアを代表する世界的なハブ病院をめざしています。4か国語並記の院内サイン、言語別の国際ラウンジや礼拝スペースなど、文化や食の多様性にも対応しながら、あらゆる国から患者さんをお迎えする体制を整備しました。

疫学的に多様となる臨床に対し、当院には米国医師免許を持つ医師や海外での臨床経験が豊富な医師が多数在籍しており、研修プログラムにはこうした教授陣による指導の機会を豊富に盛り込みます。感染症や遠隔診断をはじめとする世界的な医療課題に取り組んだ先進的なセンターも設置しているため、幅広い領域で国内外の臨床経験を積める最高の環境です。グループには5つの大学附属病院と、東京・栃木・福岡などに多数の関連医療福祉施設があります。医学部、国際医療福祉大学大学院・医学研究科が密接に連携しながら、本学グループの教育・臨床研究体制を築いてきました。今後その中心を担っていく当院は、ソフト面・ハード面ともに充実した環境を研修医の皆様にご提供したいと考えています。

【臨床研修委員長からのメッセージ】

当院では新進気鋭の教授陣をはじめ経験豊富な指導医が指導体制を構築するとともに、院内には、他病院で1年間のクリニカルクラークシップを終えた本学の5、6年生が配属されています。研修医には学生をチーム医療の中で指導する役割も求められることになり「教えることで、自らも学ぶ」という絶好の教育研修環境が整っています。

当院には、県内でも導入実績の少ない高度先進医療機器や遠隔医療、全個室型のICUなど最新のエビデンスに基づく医療のコンセプトがぎっしりと詰まっています。成田キャンパスのアジア最大級シミュレーションセンターも活用しながら、研修を通じて高い臨床能力を身に付け、国内外で活躍できる医師になられることを期待しています。

● 専門研修

■ 基幹となっている基本領域
内科 <input type="checkbox"/> 小児 <input type="checkbox"/> 皮膚 <input type="checkbox"/> 精神 <input type="checkbox"/> 外科 <input type="checkbox"/> 整形 <input type="checkbox"/> 産婦 <input type="checkbox"/>
眼科 <input type="checkbox"/> 耳鼻 <input type="checkbox"/> 泌尿 <input type="checkbox"/> 脳外 <input type="checkbox"/> 放射 <input type="checkbox"/> 麻酔 <input type="checkbox"/> 病理 <input type="checkbox"/>
臨検 <input type="checkbox"/> 救急 <input type="checkbox"/> 形成 <input type="checkbox"/> リハ <input type="checkbox"/> 総診 <input type="checkbox"/>
■ 処遇 ①給与モデル(5年目参考・当直料込) グループ規定による
②休日休暇 有休、夏休、冬休
③保険適用 私学共済・雇用保険・労災保険
④宿舎 あり
■ 連携施設となっている基本領域
内科 <input type="checkbox"/> 小児 <input type="checkbox"/> 皮膚 <input type="checkbox"/> 精神 <input type="checkbox"/> 外科 <input type="checkbox"/> 整形 <input type="checkbox"/> 産婦 <input type="checkbox"/>
眼科 <input type="checkbox"/> 耳鼻 <input type="checkbox"/> 泌尿 <input type="checkbox"/> 脳外 <input type="checkbox"/> 放射 <input type="checkbox"/> 麻酔 <input type="checkbox"/> 病理 <input type="checkbox"/>
臨検 <input type="checkbox"/> 救急 <input type="checkbox"/> 形成 <input type="checkbox"/> リハ <input type="checkbox"/> 総診 <input type="checkbox"/>

【専門研修の特徴】

専門研修は国際医療福祉大学成田病院だけでなく、国際医療福祉大学三田病院や国際医療福祉大学病院などグループ内の大学院でも行われます。また多くの関連病院でも研修が行われますが、千葉大学や東京大学の医学部附属病院や虎の門病院なども連携施設に入っています。大学院では、近隣施設から紹介された専門性の高い治療を要する症例に対して、最先端の診療を行っています。診療技能のみならず、学会発表や論文作成を通じ、科学者としての能力を習得することも目標としており、臨床研究やキャンパスでの基礎研究にも参加可能です。また関連病院では、臨床経験豊富な指導医のもとで多くの症例を診療し、臨床能力を向上させることができます。広い視野と高い専門性を兼ね備えた、国際社会に通用する一流の専門医を育成します。